



博物館企画展  
「子どもの風景」教育  
のいま・むかし



## 中央公園は夢のステージ 「ドリームパークフェスティバル」

9月11日 夏の名残を感じる陽気の中、「ドリームパークフェスティバル」が開催されました。フリーマーケットやキャラクターショーなどが行われ、中でも施設利用振興公社主催の教室受講者が集まって演じた“キッズピクス”では、子どもたちが生き生きと、パフォーマンスを披露していました。



## 地域とのふれあいを深めます 「ふじやま・くすの木まつり」

9月17日 これまで別々に行われていた、ふじやま学園とくすの木学園のまつりが、ことし施設が改築されたことを機に、「ふじやま・くすの木まつり」として盛大に開催されました。特設ステージでは太鼓の演奏、会場では模擬店やみこしの練り歩きなどが行われ、地元住民も参加して交流を深めました。



## 官民連携で災害に備える 「富士市総合防災訓練」

9月1日 各地で地震や台風などの自然災害が発生し、防災に対する意識が高まっている中、「富士市総合防災訓練」が行われました。JR新富士駅では、災害で新幹線が緊急停車したという想定で、JR、医療機関、消防、地域住民などが協力して訓練を行い、官民連携の大切さを確認しました。



## 救急現場の緊張感を体験 「1日救急隊員体験学習」

9月9日 救急の日になみ、市立看護専門学校生らによる「1日救急隊員体験学習」が行われました。実習では、心肺蘇生法や除細動器を使った処置を模擬体験。日ごろ、看護師を目指して医療の勉強に励む学生も、生死にかかわる救急の現場を想定したこの日の体験では、いつもと違う緊張感が張り詰めていました。



### ワクワクする田子の浦港がそこにある 「海交流 2005」

9月25日 田子の浦港が、より親しみのある場所になってほしいとの願いのもと、「海交流 2005」が開催されました。葦を使った船の作成や、港をめぐるウォーキングなどが行われ、中でも、昔ながらの塩づくりが体験ができるコーナーでは、集まった人が興味深そうに、煮立ったかまを眺めていました。



### みんなの健康が元気なまちをつくります 「2005 健康まつり」

9月23日 “みんなが主役 いきいき健康まちづくり” をテーマに「2005 健康まつり」が開催されました。会場のフィランセでは、パネル展示、歯科検診、体力測定、バザー、講演会などが行われました。一日の食事を展示したコーナーでは、来場者が係員の説明を聞き、健康のための食事の大切さを実感していました。

| 温室効果ガスの排出量<br>(CO2に換算、単位トン) |                           |                          | 下水道処理に伴う<br>排出量 4,168t          |
|-----------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------------------|
| 12年度<br>基準値                 | 市役所独自で取り組める排出量<br>22,953t | 一般廃棄物焼却に伴う排出量<br>39,827t | 総量 66,948t                      |
|                             | 1.1%増                     | 2.5%増                    | 3.1%増                           |
| 16年度<br>実績値                 | 23,206t                   | 40,824t                  | 4,297t<br>総量 68,327t<br>(2.1%増) |
|                             | 5.0%減                     | 7.3%減                    | 33.9%増                          |
| 17年度<br>目標値                 | 22,035t                   | 37,836t                  | 5,752t<br>総量 65,623t<br>(4.0%減) |

富士市地球温暖化防止対策実行計画結果  
平成十六年度の温室効果ガスの排出量は左図のとおりです。全体では、平成十二年度の基準値から二・一%増となりました。これは、猛暑や廃プラスチック類の焼却量の増加、下水道の普及などが主な原因です。今後も、排出量削減の目標達成に向けて、職員の省エネ行動のさらなる推進や、ごみの再資源化などに取り組みます。

「富士市地球温暖化防止対策実行計画」と「富士市グリーン購入基本方針」の平成十六年度の取り組み結果を報告します

富士市グリーン購入基本方針  
実施結果

平成十六年度は、グリーン購入（エコマークがついていたり再生紙を使用したりしている商品の購入）の対象品目として、百二十七品目を定めました。このうち、公用車やOA機器など四十一品目については、グリーン購入率100%を達成し、その他の品目についても、おおむね八十%以上となっています。平成十七年度は、百三十八品目を対象品目としてグリーン購入に取り組みます。

市役所では、今後も職員一丸となって、環境に優しい行動に努めていきます。

皆さんも、職場・家庭での生活を見直し、できることから進んで、省エネルギーやグリーン購入などに取り組んでいきましょう。

問い合わせ 環境政策課

☎55-2901

✉ka-kankyouseisaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

🌐http://fujishi.jp/cityhall/kankyo-b/k\_seisaku/index.htm